

力あわせて

宮崎世の光放送協力会

全国の放送伝道協力会を紹介します。

「世の光」

MRTラジオ(月)~(土)5:10am

PBAと共に、一步前へ

幻がなければ民は堕落する。教えを守る者は幸いである。

(箴言 29章 18節 新共同訳)

宮崎は、岐阜放送、エフエム山陰、山口放送と同じく10分番組「さわやか世の光」を届けさせていただき37年になります。当協力会の原動力は、毎月放送伝道を覚えて集う牧師と信徒による救靈祈祷会にあります(写真参照)。今年度は中山勲牧師、荒平大輔牧師、浅野謙牧師、印慶子牧師と共に運営委員会を立ち上げ、協力会を担わせていただいている。

今年1月、私たちは大きなチャレンジを受けました。日頃より大変お世話になっているPBA宣教協力部の谷川憲一さんより突然、「5分番組への統合」のお話を受けたのです。委員は最初、PBAの現状(これからの時代に対応できるよう、番組を集約して、少ないスタッフの中で新たな方向性に力を注げるようにしていく)を聞いて「やむを得ない」という思いを抱きましたが、同時にビジョンをも語り合いました。「5分枠をただ手放すよりも、福音のために番組を自作できないだろうか? 賛美歌を流したり、聖書を朗読したり……どうだろう?」。絵空事で終わりかねない



宮崎世の光放送協力会

運営委員会委員

山口英希

ビジョンを谷川さんが心を碎いて前向きに執り成してください、条件や材料を整えていただき実現の運びとなりました。このために尽力くださったPBAの皆様には、誠に感謝申し上げます。まずは無理のないよう、1か月分の賛美歌を選び、運営委員の牧師が日替わりで曲紹介をし、賛美歌を流すことといたしました。

8月4日、PBAがお送りくださった録音機材を前に、一人ずつ緊張の収録。お互い、「良い声ですね!」と褒め合い(慰め合い?!)ながら、和気あいあいと初収録を終えました。未だ見ぬリスナーに“伝える”ことの難しさも感じましたが、不完全な私たちの奉仕をも主が用いてくださることを期待しています。

御靈こそが私たちにビジョンを与え、今日の働きを明確にし、実現へ導かれます。そのプロセスで味わうものは、一時的な苦労に勝る永遠の喜びだと信じています。私たちの間にすでに来ている御国のごとく、放送伝道をさらに身近に感じていただければ幸いです。



2019年6月、世の光救靈祈祷会(日之影キリスト教会にて)